FDC レールカッター

品番/RC-760

取扱説明書

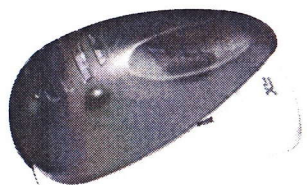
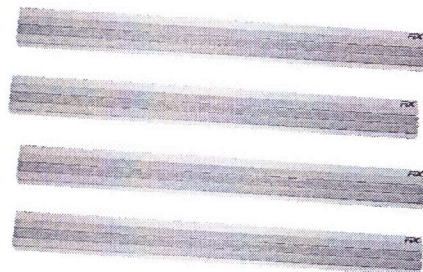
目　次

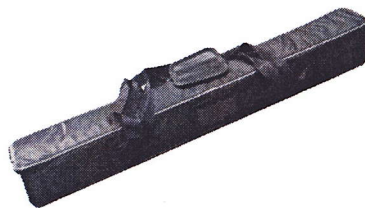
はじめに

この度は、FDCレールカッターをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本書は、本機の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。本機の機能を十分にご活用いただくため、ご使用の前に本書を最後までお読み下さい。

本書が必要になったとき、すぐに利用できるようお読みになった後に、大切に保管して下さい。

各部の名称

カッター機本体（1個）

レール板（4枚）

カッター刃ケース（カッター刃5枚入り）

携帯バッグ

ご使用上の注意

- この説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡下さい。
- 本製品の不適切な使用により、万一損害が生じたり、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承下さい。

安全上のご注意《必ずお読み下さい》

この説明書では、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。本文中の記号の意味は、次の通りです。

本文中の記号の説明

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。また、物質的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

本製品を分解したり、改造したりしないでください。故障、事故の原因となります。

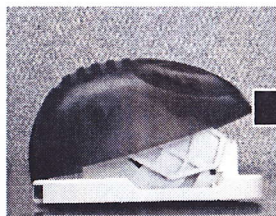
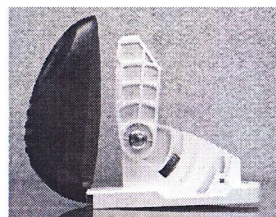
液体をこぼしたり、火器などに近づけないようご注意ください。火災や故障、事故の原因になります。

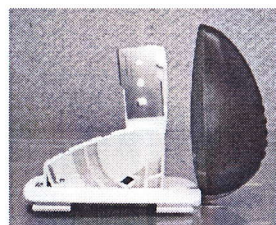
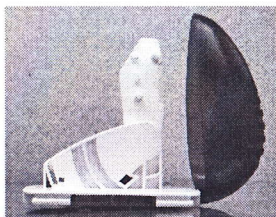
⚠注意

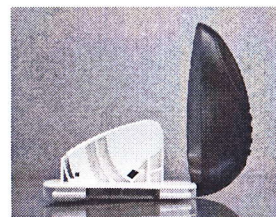
本機は平らなところに設置しご使用下さい。

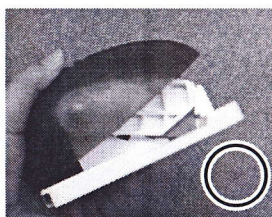
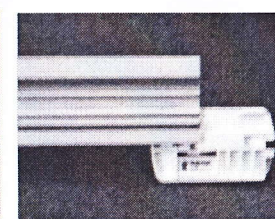
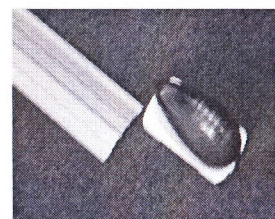
本機は、紙製品、発泡ボードなどのカッティングに使用する物で硬質なプラスチック板、木製板、金属板等には使用しないで下さい。

本機本来の目的以外のご使用はお止め下さい。

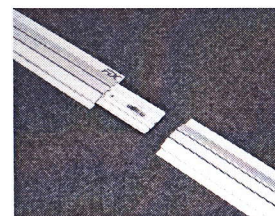
カッター刃の取り付け方法

①まず、カッター機本体の上部円形体（マウス形状）を90℃持ち上げます。

②次に、カッター刃定着盤を同様に、90℃持ち上げます。

※反対方向から見た図⇒

③カッター刃定着盤の突起部分3ヶ所とカッター刃の3ヶ所の穴を合わせ、しっかりと装着します。

④カッター刃定着後は、ゆっくりとカッター刃定着盤をもとの位置に戻します。カチッと音がすれば、もとの位置に戻った合図です。

取り扱い注意《必ず注意して下さい》

左の写真にあるように、マウス形状の上部円形体に力を加えて押すと、カッター機本体の底部より、カッター刃が突出します。ゆえに、実際にカッティング作業を行う時以外は、上部円形体を押さないで下さい。カッター刃装着後に、押した時、底部のカッター刃突出部分に指やその他体の部分、また机などの器物が接していると、カッター刃による事故や損傷・破損を引き起こします。必ず作業時以外は押さないで下さい。

使い方

①まず初めに、レール板にカッター機本体をセットします。セット方法はレール板の溝にカッター機本体を左図のようにはめ込みます。

※カットする対象物の下には、床面等を傷つけない為に、市販のカッターマットなどを必ず敷いて下さい。

②カットする対象物にレール板を置き、カット位置にレール板を合わせたら、カッター機本体の上部円形部分に手を乗せ、押しながら手前に引いて下さい。※カットする対象物により力の加減を変えて行って下さい。

③レール板を結合すると、最大3.04mまでの対象物のカッティング作業が一度に行えます。

④レール板の結合方法は、レール板裏面中央にあるプレートをスライドさせ、レール本体より浮き出して、その他のレール板と結合します。

仕　様

レール板寸法（W*H）	760×73mm
携帯用バッグ寸法（W*D*H）	790×100×95mm
有効切断寸法	3.04mm
最大切断厚（素材による）	9mm（発泡ボード）